お手入れ

●においや汚れの付着、カビ発生を防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

本体外側	①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を柔らかい布に含ませて汚れをふき取る ②ぬるま湯を柔らかい布に含ませてかたく絞り、ふく
中びん	①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を、柄(え)のついた柔らかいスポンジブラシに含ませて静かに洗う ②ぬるま湯を入れ、軽く振ってすすぎ洗いを2〜3回し、洗剤を落とす ●「フレークス」や「水アカ」※が発生した場合は、食酢を約10%加えた湯を入れ、中せんを取りつけずに約30分〜1時間置いたあと中びんの内壁をきれいに洗ってからご使用ください。（※P.3「ご注意とお願い」参照）
中せん	①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗う ②すすぎ洗いのあと、水気をふいてよく乾燥させる

●本体の丸洗いは絶対にしないでください。
●シンナーやベンジン・金属たわし・研磨材入りたわし・みがき粉・クレンザーなどは、使用しないでください。
●煮沸はしないでください。また食器洗い乾燥機や食器乾燥器などは使用しないでください。
●塩素系漂白剤は使用しないでください。

絶対にやめてね

茶しぶなどのお手入れ

●中びんにこびりついた茶しぶなどの汚れには「象印ステンレスボトル用洗浄剤 ピカボトル」をご利用ください。（別売品）→P.6「部品の交換・購入について」参照
●ピカボトルを使用する場合は、中せんを本体からはずしてください。

●保管するときは、ポリ袋などに入れた状態で箱に入れ、高温・多湿の場所をさけて保管してください。その際、製品が汚れていないか、よく乾燥しているかを確認してください。

部品の交換・購入について

●損傷した場合は、新しい部品と交換（有料）してください。
●お買い求めの際には、製品の型名をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。（ホームページでのご購入は下記のお客様ご相談窓口参照）

部品名	部品番号
中せん	M89-○○
ステンレスボトル用洗浄剤 ピカボトル(10g×4包入り)	SB-ZA01-J

○○表示は部品色柄記号です。お求めの際は製品の色柄記号までご指定願います。（本体胴部に表示）
＜表示例＞
AG-KD10-FC←色柄記号

●中せんは消耗品です。1年を目安にご確認ください。
食品衛生上安全な材料を使用していますが、樹脂がザラザラしてきたり、損傷してきた場合、また中びんが破損した場合は、いずれも交換・修理(有料)してください。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品のご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター ナビダイヤル 0570-011874
市内通話料金でご利用いただけます

受付時間 9:00〜17:00 月曜日〜金曜日（祝日・弊社休業日を除く）
●携帯電話・PHS・IP電話など（ナビダイヤルが利用できない電話）でのお問い合わせ……………………Tel (06) 6356-2451
●ファクシミリでのお問い合わせ……Fax (06) 6356-6143
製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・Fax番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。
〒530-0043 大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承願います。

■ホームページのご案内
部品・消耗品・別売品のご購入専用ページ http://www.zojirushi-de-shopping.com/

象印マホービン株式会社
AG-KC / AG-KD / A

ポット 密せんタイプ 取扱説明書

AG-KC/AG-KD 型

各部のなまえ

お買い上げの商品とこの取扱説明書に記載したイラストは異なることがあります。

ご使用前に必ずお読みください。そして大切に保管してください。

必ずお守りください

●ご使用になるときは、やけどや飲み物の変質 や変色・製品の故障・汚れを防ぐために次のことは、必ずお守りください。

乳幼児の手の届くところには置かない また、いたずらには十分注意する
やけどやけがなど危険です。

飲み物の保温・保冷以外に使用しない
飲み物を入れての保温や保冷を目的としたものです。

保温性能が低下した製品は使用しない
熱い飲み物を入れると本体外側が熱くなり、やけどの恐れがあります。

飲み物の量は図の位置までにする
入れすぎて中せんを閉めると、飲み物があふれる原因になります。また、あとから漏れ出すことがあります。

飲み物の位置

次の物は絶対に入れない

●ドライアイス・炭酸飲料など
本体内の圧力が上がり、中せんが開かなかったり、圧力によっては飲み物がふき出たり、中せんなどが破損して飛散することがあり危険です。

●牛乳・乳飲料・果汁など
成分が腐敗することがあります。そのまま長く放置した場合は腐敗によりガスが発生し、本体内の圧力が上がり、飲み物がふき出たり、中せんなどが破損して飛散することがあり危険です。

●果肉・お茶の葉など
詰まる・漏れるなど故障の原因になります。

中せんは確実に閉める
飲み物が漏れる原因になります。

改造や分解修理はしない
故障や事故の原因になります。

氷を入れる場合は先に飲み物を入れてから、ポットを少し傾け、氷をすべらせるように静かに入れる。また大きな氷は押し込まず小さくしてから入れる
中びんが破損する原因になります。

冷水を入れて使用した直後に熱湯を入れない。またその逆もしない
中びんが破損する原因になります。

氷を入れた場合はポットを強くゆすらない
中びんが損傷する原因になります。

飲み物はその日のうちに飲みきる
長時間放置した場合は腐敗によりガスが発生し、本体内の圧力が上がり、中せんをはずすときに中せんが飛んだり、飲み物がふき出たり、中せんなどが破損して飛散することがあり危険です。

持ち運びの際には必ずハンドルを持つ

●傾けたり横にして抱きかかえたりしない。
やけどや汚れの原因になります。

●中せんを持って運ばない
落とすと危険です。

湯を入れたまま車などにのせての移動はしない
やけど・汚れ・破損の原因になります。

ストーブやコンロなど火気の近くや直射日光のあたる場所で使用しない
変形や変色の原因になります。

使用後はすぐに本体内側をよく洗う
製品の損傷や腐敗の原因になります。

飲み物を入れたときは、横転させない。また横置きにしない。
やけどや汚れの原因になります。

お手入れの際は次のことを守る

●シンナーやベンジン・金属たわし・研磨剤入りたわし・みがき粉・クレンザー・塩素系漂白剤などは、使用しない 製品を損傷する原因になります。

●煮沸はしない。また食器洗い乾燥機や食器乾燥器などは使用しない
傷やさび・変形など故障の原因になります。

●本体の丸洗いはしない
- ●水の浸入・さび・故障・他のものを汚す原因になります。
- ●胴がさびている場合には、底がはずれてやけどの恐れがあります。

落としたり、ぶつけたり、製品に強い衝撃を与えない
樹脂部分が破損したり、胴部がへこんだり、中びんが破損する原因になります。

ご注意とお願い

熱いお茶を長時間保温すると、お茶の色が変わりますので、本体には湯を入れ、急須やティーバッグなどのご利用をおすすめします。

熱いやかんを肩部(口がね)に触れさせない
転倒してやけどなどの恐れがあります。
また傷や変形の原因になります。

肩部
(口がね)

本体の絵柄をつめや固いものでひっかいたり、こすったりしない
はがれる原因になります。

「フレークス」や「水アカ」が発生した場合
まほうびんに湯を入れておくと、キラキラ光るものを見つけたり、中びんの内壁に付着物が発生してるのを見かける事があります。これは「フレークス」や「水アカ」といい、湯の中に含まれるミネラル成分が化合して、びんの内壁に薄い膜を作り、これがはがれて浮遊したものです。「フレークス」や「水アカ」自体は健康上無害です。

熱い飲み物を保温しているとき、内圧の上昇により中せんから蒸気がわずかに漏れ、音が鳴ることがあります。音が鳴り止まないときは、中せんをゆるめると音が止まります。

AG-KC /AG-KD

使い方

●ご使用前に中びんをぬるま湯で十分に洗ってください。

●使い始めはプラスチックなどのにおいがすることがありますが、ご使用ごとに少なくなります。

1 中せんをはずす

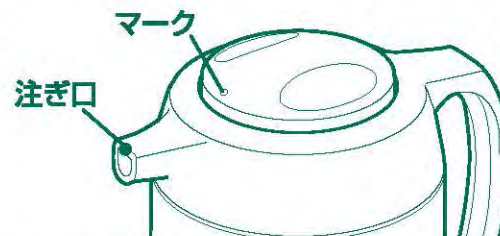
ハンドルに手を添え、中せんを左まわしにはずします。

2 飲み物を入れ、中せんを取りつける

●中せんは確実に取りつけてください。

保温(保冷)の場合は、あらかじめ中びんに少量の熱湯(冷水)を入れて、1分程度予熱(予冷)したあと、湯(水)を入れかえると保温(保冷)効果が上がります。

3 飲み物を注ぐ

中せんを左に半回転まわして、中せんのマークと注ぎ口を合わせると注げます。

●まわしすぎると中せんがはずれたり、流れが乱れることがありますのでご注意ください。

●注いだあとは、右にまわして確実に閉めてください。